

社員各位

定額減税対応について

近年、急激な物価高騰により緊急対応として、令和5年12月「定額減税制度」が閣議決定されました。

当該制度は、6月給与支給開始から本人+対象者（配偶者及び扶養親族）一人につき所得税3万円及び住民税1万円の合計4万円を本人から減額する制度でございます。

定額減税の対象人数を確認する必要がありますので、「源泉徴収に係る定額減税のための申告書」の記載にご協力お願い申し上げます。


※下記の【記載対象者】は全てご記入してください。

【記載対象者】

1. 「源泉徴収に係る申告書として使用」・・・を入れる
2. 同一生配偶者・・・収入103万以下（所得48万以下）
2. 扶養親族・・・収入103万以下（所得48万以下）

※16歳未満の方も必ず記入してください

令和6年分 源泉徴収に係る定額減税のための申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書

所轄税務署長 〇〇	給与の支払者の名称（氏名） 〇〇〇〇株式会社	(フリガナ) あなたの氏名 ヤマカワ タロウ 山川 太郎	あなたの住所又は居所 △△市〇〇町1-2-3	
給与の支払者の税務番号 1121213	341415	5161617	あなたの住所又は居所 △△市〇〇町2-3	

～記載に当たってのご注意～

◎ この申告書は、同一生配偶者や扶養親族につき定額減税額を加算して控除を受けようとする場合に提出するものです。ただし、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」（住民税に関する事項を含みます。以下同じです。）に記載した源泉控除対象配偶者や扶養親族及び「給与所得者の配偶者控除等申告書」に記載した控除対象配偶者については、この申告書への記載は不要です。

◎ この申告書は、あなたが「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」を提出した給与の支払者にしかな提出することはできません。

【源泉徴収に係る申告書として使用】・・・令和6年6月1日以後最初に支払を受ける給与(賞与を含みます。)の支払日まで、この申告書を給与の支払者に提出してください。
令和6年6月1日以後最初に支払を受ける給与(賞与を含みます。)の源泉徴収から、以下に記載した者について定額減税額を加算して控除を受けます。

※ 「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載した源泉控除対象配偶者、控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族については、既に定額減税額を加算の対象に含まれていますので、この申告書に記載して提出する必要はありません。

※ この申告書に同一生配偶者又は扶養親族を記載して提出した場合であっても、年末調整において定額減税額を加算して控除を受け取るには、同一生配偶者については「給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書」に記載し、扶養親族については「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」又は「年末調整に係る定額減税のための申告書」に記載して提出する必要があります。

【年末調整に係る申告書として使用】・・・年末調整を行うときまでに、この申告書を給与の支払者に提出してください。

年末調整において、以下に記載した者について定額減税額を加算して控除を受けます。

※ 「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載した控除対象配偶者又は16歳未満の扶養親族については、既に定額減税額を加算の対象に含まれていますので、この申告書に記載して提出する必要はありません。

※ 「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」又は「源泉徴収に係る定額減税のための申告書」に記載者の氏名等を記載して提出した場合であっても、年末調整の際には、同一生配偶者の氏名等を記載した申告書を提出する必要があります。この場合、「給与所得者の配偶者控除等申告書」を提出する人は、この申告書への記載は不要となりますので、「給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書」（兼用印）を使用してください。

※ 「源泉徴収に係る定額減税のための申告書」に記載者の氏名等を記載して提出した場合であっても、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載していない扶養親族については、この申告書の「扶養親族の氏名等」に記載してください（この扶養親族について「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載して提出する場合は、この申告書を提出する必要はありません。）。

(注) 使用する目的に応じて、いづれかの口をチェックしてください。

○ 同一生配偶者の氏名等

※ 記載しようとする配偶者の本年中の合計所得金額の見積額が48万円を超える場合には、控除を受けることはできません。

(フリガナ) 氏名	個人番号	生年月日	配偶者の住所又は居所	居住者に該当	本年中の合計所得金額の見積額
ヤマカワ ハナコ 山川 花子	2 2 3 3 4 4 5 5 6 6 7 7	昭和56・10・5 大平	△△市〇〇町1-2-3	<input checked="" type="checkbox"/>	200,000

○ 扶養親族の氏名等

※ 記載しようとする親族の本年中の合計所得金額の見積額が48万円を超える場合には、控除を受けることはできません。

(フリガナ) 氏名	個人番号	続柄	生年月日	扶養親族の住所又は居所	居住者に該当	本年中の合計所得金額の見積額
ヤマカワ サブロー 山川 三郎	5 5 6 6 7 7 8 8 9 9 0 0	子	昭和23・7・5 大平	△△市〇〇町1-2-3	<input checked="" type="checkbox"/>	0
			昭和 大平		<input type="checkbox"/>	円
			昭和 大平		<input type="checkbox"/>	円

以上